

大阪府市場だより



第372号 令和5年2月28日
 発行 大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島1-1-1 水産棟3階）
 連絡先 TEL：(072)636-3698、FAX：3699、メール：office@fu-ichiba.jp
 U R L https://fu-ichiba.jp



絵：「カニ」

常駐代表者会議

標記会議（三木博司議長）が、2月16日の朝7時55分より、管理棟7階の講堂において開催されました。

議事概要は、次のとおりです。

■府からの報告

○令和4年度の取扱高
 前年度同月比較で、市場全体の取扱高は金額ベースで約9.9億円、1.3%の増加、

直接集荷は金額ベースで約1.9億円、1.8%の増加。
 ○令和5年度の予算案
 主要事業として次の5件を府議会2月定例会に提出する。

No.	項目	費用	備考
1	再整備基本計画策定支援等業務	70,950千円	
2	高圧受変電設備改修工事	2,733千円 ※工事監理のみ	R6 工事実施予定 (68,800千円)
3	電力計量器取替工事	43,754千円	工事監理含む
4	水産仲卸A棟動力盤改修工事	37,400千円	【管理C依頼予定工事】
5	水産棟屋上防水改修工事	49,728千円	【管理C依頼予定工事】
合計		204,565千円	

○ビル電話の終了

令和5年12月にビル電話が終了するが、府と管理ターミナルについては、5年3月30日から外線電話に切り替わる。

○再整備検討会議の分科会

2月に2回（開催済みを含む）、3月に2回の分科会を開催する予定。

○その他

3月2日に大阪市内で運営取引業務協議会を開催する予定。2月22日から3月17日にかけて2月府議会が開催される予定。

■管理ターミナルからの報告

○禁煙に係る取扱要綱の改正
 （4/1より）詳細は別途通知。

○活性化事業

★ハード事業

- ・管理棟前交差点東側車両感知遮断機設置工事（30に供用開始、水産せり場13、14番柱間床面改修工事（2/21）、水産せり場8、9番柱間大通り側床面改修工事
- ・禁煙シールの増設
 場内壁・柱等約390か所。
- ・ごみ分別看板の設置
 ごみ分別看板を集積場に設置（1/24）するとともにごみ分別チラシを配布（1/31）。

★ソフト事業

- ・梅花女子大学連携事業
- ・食文化学科の学生が恵方巻を考案（2/3販売）

大丸須磨店、無印良品京都山科店では学生が店頭PR、販売。 ※協力：（株）大水直売

＜学生による＞健康講座（管理栄養学科）
 生活習慣病予防をテーマに学生による講演、3月9日管理棟7階講堂で11時より開催。

・家族で学ぶ防災教室
 防災についての講義と防災クッキング（2/11）

1時間目は、大阪ガスネットワーク（株）、箕面市から講師を迎え「災害が発生すると生活がどう変わってしまうか。」など安全に避難するコミュニケーションを学んだ。

順位	名前	3Gスコア(AVE)	所属
優勝	榎本太郎	548 (183)	水仲 (淡水えのもと)
準優勝	佐藤琢磨	486 (162)	水仲 (タカシヨク)
3位	曾和泰行	457 (152)	北果
4位	長谷川琢也	452 (151)	青仲 (長富果実)
5位	田中彰一	449 (150)	青仲 (北新青果)



ボーリング大会

2月17日、4年ぶりにラウンドワン高槻でボーリング大会が開催されました。開催時間を前倒ししたこともあり、1時からの部は40人、3時からの部は20人、計60人の参加となりました。成績優秀者は左表のとおりです。なお、後日、これらの方に加えて、5位おきに飛び賞として、若干の賞金が授与される予定です。

給付金の説明会

1月26日と今月3日の2回、1事業者あたり一律10万円が給付されるといいう市の事業活動支援給付金の説明会があり、約30社の方が参加されました。あわせて、ハローワーク茨木から、人材開発支援助成金など、雇用者の支援制度について説明されました。



3月 キッチンカースケジュール

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

A 11:00~14:00
大阪たこ焼き本舗まるたこ焼き



B 11:00~16:00
Rabbit's Crepe クレープ



C 11:00~16:00
kitchencar チッチホットサンド



D 11:00~14:00
KENTOKU KITCHEN ハンバーガー



○大掃除
3月10日に実施します。奮ってのご参加をお願いいたします。

○計量器検査
青果卸店舗が所有する機器を検査します。

○府議会
2月22日から3月17日まで開会されます。

来月のお知らせ

○運営取引業務協議会
3月2日に開催の予定。1日から7日までは春の全国火災予防運動標記の運動週間です。22日には、市場の防災・消防訓練が実施されます。



大阪府新型コロナウイルス対策本部会議からの要請 (令和5年2月1日から当面の間)

【府民の皆様へ】

- 感染防止対策(3密の回避、適切なマスク着用、手洗い、こまめな換気等)の徹底
- 早期のワクチン接種(子どものワクチン接種を含む)を検討すること
- 高齢者の命と健康を守るため、高齢者及び同居家族等日常的に接する方は、感染リスクが高い場所への外出・移動を控えること(オンラインでの綿かいなど高齢者との接触を行わない方法も検討すること)
- 旅行等、都道府県間の移動は、感染防止対策を徹底し、移動先での感染リスクの高い行動を控えること
- 高齢者施設での面会時は、感染防止対策を徹底すること
- 高齢者の同居家族が感染した場合、高齢者の命を守るため、感染対策が取れない方は積極的に宿泊療養施設において療養すること
- 会食を行う際は、以下のルールを遵守すること
 - ゴールドステッカー認証店舗を推奨
 - マスク会食の徹底

【企業の皆様へ】

- オミクロン株対応ワクチンの早期接種を検討するよう周知徹底すること
- 療養証明・陰性証明の提出を求めないよう周知徹底すること
- 高齢者や基礎疾患を有する方等、重症化リスクのある従業者、妊娠している従業者、同居家族に該当者がいる従業者について、テレワークや時差出勤等の配慮を行うこと
- 業種別ガイドラインを遵守すること

	種類	数量(トン)	前年比(%)	金額(千円)	前年比(%)
青果	野菜	90,432	93.6	19,822,330	99.0
	果実	39,064	93.8	16,764,068	102.3
	小計	129,496	93.6	36,586,399	100.5
水産物	生鮮水産物	12,263	82.6	13,631,068	105.8
	冷凍水産物	1,874	93.0	2,893,460	106.8
	加工水産物	7,645	85.5	9,460,619	98.7
	冷凍食品	2,742	85.4	1,495,789	88.6
	小計	24,524	84.5	27,480,936	102.3
総計		154,021	92.1	64,067,334	101.3

《管理センター取りまとめ》

《4月～1月・累月》

	種類	数量(トン)	前年比(%)	金額(千円)	前年比(%)
青果	野菜	8,417	95.3	1,863,390	96.2
	果実	3,467	97.2	1,695,834	100.1
	小計	11,884	95.8	3,559,223	98.0
水産物	生鮮水産物	1,005	81.1	1,334,723	101.8
	冷凍水産物	143	82.2	202,980	96.0
	加工水産物	639	88.9	671,557	100.4
	冷凍食品	238	81.8	136,397	89.2
	小計	2,025	83.6	2,345,656	100.1
総計		13,910	93.8	5,904,880	98.8

《1月・単月》

卸売業者取扱高

トップセールス

「柳川市・JA柳川農産物トップセールス」が2月17日、大果実実売場で実施されました。当日は、金子健次柳川市長をはじめ行政関係の皆様、JA柳川の新谷一廣代表理事組合長、各部署の部長の皆様がはじめとするJA関係の皆様のご来訪を頂きました。

「恵まれた大地の中でおいしい柳川市の作物が出来ます。その作物を大阪の皆様へ届けたい。」と会場には、JA柳川のいろいろな農産物が展示され、多くの市場関係のお客様で賑わいました。



人事異動

■(株)大水 (3月1日付)

※敬称略(前職)

○執行役員▽執行役員北部支社長(同兼北部鮮魚部長)花本草男○部署長▽北部鮮魚部長兼特殊物課長(特殊物課長) 山本大司

検査業務検討会

食品衛生検査所は、市場協会食品衛生部会との共催で、市場内事業者を対象に検討会を実施しました。(2月中旬4回にわたり実施)

所長は、「今年度当所の検査で違反はなかったが、他自治体からの流通調査依頼が度々あった。違反食品の回収が適切に行われるよう引き続き記録の整備、保管に協力をお願いする。」等と挨拶しました。

担当から、今年度の検査状況、次年度の検査予定を説明後、水産関係者向けに、全国的に産地偽装事例が多発していることを受け水産物の原産地表示のルールや、昨年度義務化されたHACCPの実施状況等について情報提供を行いました。

また、青果関係者向けに、違反食品の流通調査やHACCP

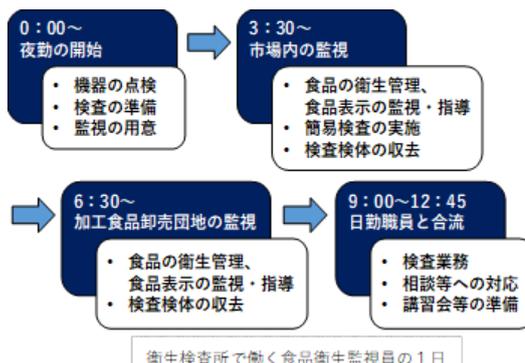
義務化に伴い改正された食品衛生監視票について解説しました。



衛生検査所のお仕事紹介

ある日の食品衛生監視員の一日

検査所の業務は大きく3つ、①早朝監視、②検査、③相談受付・啓発活動等です。今回は、私たち衛生検査所で働く食品衛生監視員の1日を通して、検査所の業務を紹介します。



衛生検査所で働く食品衛生監視員の1日

食品の衛生管理に問題が無いか確認します。また、日によって現場での簡易検査(ちりめんの過酸化水素残留検査、マグロ魚体の拭き取り検査等)や、検査検体の収去等を行います。



マグロ魚体の拭き取り検査

6時30分頃からは加工食品卸売団地の監視を行います。

②検査

9時からは日勤の職員と合流し、検査業務を行います。市場に流通する食品が食品衛生法の規格基準に適合しているか、衛生状態に問題が無いかなどを検査によって確認しています。検査の際は、検体の汚染や劣化を防ぐため、正確かつ速やかな手技が求められます。大半の検査は数日ばかりで行うため、検体の収去を行っていない日も、ほぼ毎日検査に取り組んでいます。

③相談受付・啓発活動等

食品関係事業者の方々からの様々な相談(食品の取扱いや食品表示、異物混入等)を随時受け付けています。また、定期的な講習会の実施、見学者の受入れ、イベント時には消費者の方を対象にした食中毒予防啓発も行っています。



細菌検査



残留農薬の検査

◎最後に

私たちは、有害・不良な食品を市場に「入れない」「作らない」「出さない」をモットーに業務を行っています。食品の流通拠点を安心・安全なものにするためには、皆さんの協力が不可欠です。今後とも、ご協力をお願いします。



見学の受入れ



イベント時の啓発活動

2時間目は「子どもと学ぶ災害時の食事」をテーマに防災クッキングがあり、ポリ袋を使った調理実習を実施。



※協力：NPO法人市民活動フォーラムのおお、大阪ガスネットワーク(株)、(株)大阪ガス、クッキングスクール、箕面市

●市場視察

徳島県南部総合県民局 (2名) (2/25の朝5時)

※協力：うおいち、大水

※JAUだ (3/17)

※協力：北果

京都百貨店守口店

お客様感謝祭の一環で市場見学ツアーを実施(4/14)。

※協力：(株)林田商店

●防災教室の開催

場内消防・防災訓練と併せて開催(3/23)。

※協力：大阪ガスネットワーク株

●維持補修事業

2月15日現在、206件、5599万円の事業を実施。

○府依頼事業

青果棟屋上防水改修工事

水産仲卸B棟低圧共用

幹線設備改修工事

○ごみ関連

●不法投棄

1月は8件で、対策開始前に比べて94%の減少。

持込投棄・不法投棄には入場禁止等の行政処分、警察への通報を実施。

《最近の事案》

令和4年8月から12月で5件の同一犯による事案が発生。令和5年1月13日～19日(1週間)の入場禁止処分。

●プラごみ等の分別

管理タマから分別徹底の通達を发出(10/20)、場内事業者による分別を強化。都市部による集積場等での分別働き掛け。結果、12月単月で前年同月比約4トン、1月単月で約6トンの改善。

●青果くずの排出

1月は排出量、処理費用とも対前年比約48%の減少。累計で排出量、処理費用とも対前年比約21%の減少。

大量投棄の際は、受け入れ態勢の確保及び食品ロス削減のため、事前に管理タマまで連絡を!

●木製廃棄パレット排出

1月は対前年比で排出量、処理費用ともに微減。累計で排出量、処理費用とも対前年比約15%減少。現在、281枚/日の排出。

引き続き更なる削減を目指し、外部の持ち込み禁止、利用可能なパレットの再利用を徹底!

○禁煙対策

●通告書等交付件数

2月7日現在、通告書交付(違反者)は356件(うち場外は93件)。

警告書交付(再違反者)は31件↓さらに累犯で入場禁止。

●禁煙シールの増設《再掲》

取扱要綱の改正(4/1より)《再掲》。注意指導に従わない悪質な違反行為(常習違反など)に対する罰則の強化等。

○鳥獣対策

●カラス対策

捕獲数：12月15日現在で703羽。捕獲籠の拡大(2/1より使用)。

●そ族(ネズミ)等対策

捕獲数：8月5日から2月15日で279匹。

○アンケートを踏まえた対応策

捕獲数が多い水産店舗側から水産ゴミ集積場にかけて捕獲力の重点設置、外部からのネズミ進入経路の遮断方法を検討。

○通り抜け車両対策

入場許可証の発行は再検討中。2/24に検問を実施し、集計の上、北大阪トラックターミナルに申し入れ。

○その他

市内授産施設によるカシの出張販売

2月24日、3月10日、24日の11時半より青果棟卸棟2階の休憩室で実施。

場内積雪状況(1/25、1/28) 5cmの積雪、事前に融雪剤を散布し、場内事故の発生なし。

■協会からの報告

電気料金に係る要望書 2月10日に国の対応を補完する府としての支援を求めるとの要望書を提出した。

○食品流通タマとの協議

1月24日に場内通り抜け車両の対応を確認するとともに、西側出入り口でのミラー設置に向けて協議会を通じて取り進む。

○開場45周年記念式典

最大で70人程度の参加者になる。3月上旬に来賓と招待者への案内を発信するとの報告がなされた。

○理事会日程

6月24日(土)の8時から管理棟の講堂で開催。引き続き管理タマ、北冷の株主総会が開催される。

○カレンダー挿絵

来年の挿絵は、引き続き現在の作者に依頼する。

画題について6月はサクラノボ、10月は松茸にするよう意見が出された。

○秋の「まつり」開催

新型コロナウイルスの動向次第では中止を前提で開催(11/12)。

ただし、ウィズコロナで密を避ける簡素な形での開催とする。6月に実行委員会を設置する。

■協会からの報告

来年度以降は、毎年開催でなく、周年ごとの開催を基本にする。なお、開催ノウハウの維持に留意するよう意見が出された。

■北冷からの報告

4月から止むを得ず値上げを実施するとの報告がなされた。

なお、品目ごとにかかる具体的な料金を示してほしいとの意見が出された。

■部会からの報告

福利厚生部会から、ポリング大会の開催について、安全部会からは大掃除の実施について、計量部会からは計量器の検査について報告がなされた。

■その他

トップセールスについて報告がなされた。《次頁に記載》